

令和2年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報 (No.12)

令和2年5月18日
網走西部地区水産技術普及指導所

5月18日に雄武海域で行った浮遊幼生調査の結果をお知らせします。

- ・付着サイズが激減しました。調査開始時に見えていた大型幼生はほぼ付着したと思われます。
- ・小型個体が大量に出現しました。
- ・水温は8.9～9.4℃で、塩分は32.70～33.45psuでした。

◎浮遊幼生調査結果

表1 浮遊幼生の出現状況

	雄武(20m)		雄武(25m)		
	5月18日				
	殻長	20m1回曳き	個/トッ	20m1回曳き	個/トッ
ホ タ テ ガ イ	130以下	2,528	1,788.2	506	357.9
	140-	112	79.2		
	150-	28	19.8	4	2.8
	160-	40	28.3	10	7.1
	170-	88	62.2	40	28.3
	180-	60	42.4	16	11.3
	190-	44	31.1	24	17.0
	200-	56	39.6	48	34.0
	210-	12	8.5	18	12.7
	220-	8	5.7	22	15.6
	230-			6	4.2
	240-	4	2.8		
	250-				
	260-				
	270-			6	4.2
	280-			6	4.2
	290-			2	1.4
	300-				
	310以上				
計	2,980	2,107.9	708	500.8	
その他二枚貝	2,708	1,915.5	460	325.4	

*各地点プランクトンネット20m 1回曳き

◎環境調査結果

表2 沿岸環境の観測結果

深度 m	20m		25m	
	水温 °C	塩分psu	水温 °C	塩分psu
0	8.9	32.58	9.2	32.70
5	9.4	33.17	9.3	33.22
10	9.2	33.31	9.3	33.30
15	9.1	33.42	9.1	33.41
20	9.1	33.43	9.1	33.43
25	---	---	9.0	33.45